

私のアイディアは世界中の子供に「世界の宗教下ッ」を配分することだ。お世なりある本
 不、宗教の道にによりおんがやジナイ教徒の
 ジニ、サイトを起これたと詠み、宗教同士
 のつかりによる問題を無くすべきだと思つた
 からだ。

「世界の宗教下ッ」は、メジャーな宗教
 ばかりマイナーなものまでの紹介、その人は
 あり任大地球、文化はどか布カリやすく君は
 てあるからだ。例えは「ヤジナイ教」と調べた

「主ヒイラケ任ト下ヒト、
 カ聖なる存在であり、その人は天の
 とつて示されであることお出でくる。ま
 だ、私はこの本は世界中の子供の手に届くと
 ころに置きたい。幼い頃から色んな宗教があ
 ると知ることによつて、お互いに尊敬するに
 かなまかると考えたりした。皆が読めるよう
 に、様にな言語で訳して行くのも大事だ。

「世界の宗教下ッ」は世界を変えてくた
 る。一つ目は紛争が減ることだ。三十年戦争

イラッ、イラケ戦争、教えずにはい
 他の紛争も宗教要因のものか物い。小まに頃
 かりこの本を通して明くの宗教に触れたい、
 「自分の宗教だけが正しい」とは思はな
 るだろう。周りが影響をしない、自分の考
 えをもてるようになる。そして何よりも、
 相手の信じているものは遠うかり、戦い
 二をうしとならな人になおる。さらに、様
 々な宗教を学ぶことによつてお互いの文化に
 関心をもち、理解が深まると考えた。例えは

「下ッ」は紛争を減らし、お互いの理解を深め
 る。政治が安定し、平和な世界への第一歩が踏み
 出すと、互の人は「下ッ」の国柄、文化に
 いても学べる。このように、「世界の宗教下
 下ッ」は紛争を減らし、お互いの理解を深め
 る。政治が安定し、平和な世界への第一歩が踏み
 出す。